

令和 7 年度第 1 回 足立区在宅療養推進協議会 次第

1 開会挨拶 足立区福祉部長 伊東 貴志

2 委員紹介 【資料 1】

3 会長・副会長選出

4 案件

(1) 足立区在宅療養推進事業について 【資料 2】

- ① 在宅療養推進事業について
- ② ポスト 2 0 2 5 年の医療・介護提供の姿
- ③ 在宅医療・介護連携推進事業の手引きの改定について
- ④ 足立区在宅療養推進事業年間スケジュールについて

(2) 在宅療養実態調査の結果について 【資料 3】

- ① 令和 6 年度在宅療養実態調査アンケート結果
- ② 在宅療養実態調査 要旨
- ③ 在宅療養支援窓口の実績報告
- ④ M C S の登録状況及び操作研修会の開催について

(3) 「医療と介護の連携・研修センター」 オープン記念講演会について 【資料 4】

(4) 在宅療養普及啓発紙の発行について 【資料 5】

(5) 在宅療養区民啓発講座について 【資料 6】

5 報告

(1) 医療と介護の連携・研修センター ホームページについて 【資料 7】

(2) 大研修室の予約状況について

(3) 令和 7 年度足立区多職種連携研修会 各ブロック開催予定について 【資料 8】

(4) 令和 7 年度入退院支援相談員交流会の開催について 【資料 9】

6 令和7年度第2回足立区在宅療養推進協議会の開催について

(1) 開催場所

すこやかプラザ あだち

(2) 開催候補日時

令和7年8月 ①28日(木) ②29日(金) 19時～

(3) 内容

ア 医療・介護スキルアップ研修の振り返り及び第2回のテーマについて

イ M C S の活用促進について

ウ 各職種・団体の課題共有について など

7 事務連絡

令和7年度足立区在宅療養推進協議会 委員名簿

(順不同/敬称略)

所属団体等	機関名または部署名	氏 名
足立区医師会	山一ビル内科クリニック	有野 亨
	六ツ木診療所	山下 俊樹
	爽寿堂クリニック	橋爪 敏彦
	井上医院	井上 泰介
東京都足立区歯科医師会	花田歯科医院	花田 豊實
	ヒロ歯科クリニック	佐藤 浩史
足立区薬剤師会	梅田調剤薬局	浅見 恭史
足立区介護サービス 事業者連絡協議会	ハートぽっぽ居宅介護支援事業所	鵜沢 隆
	新田楽生苑居宅介護支援事業所	白井 良一
	介護相談処みのり	内山 ちあき
	わかばケアセンター	塩谷 総吾
	あけぼの訪問看護ステーション あだち	羽田 雅代
東京都柔道整復師会 足立支部	和田整骨院	和田 庸右
あだちPOSネットワーク	花はたりハビリテーション病院	大舘 哲詩
東京都栄養士会足立支部	認定栄養ケアステーション紫磨園	小浦 梓
足立区多機能サービス 連絡会	株式会社ケアサービスとも	永田 健一
足立区社会福祉協議会	基幹地域包括支援センター	結城 宣博
足立区	福祉部長	伊東 貴志
	高齢者施策推進室長	半貫 陽子
	介護保険課長	小峯 直樹
	衛生部長	馬場 優子
	衛生管理課長	網野 孔介

(1) 足立区在宅療養推進事業について

① 在宅療養推進事業について

資料2①

ア 介護保険制度の位置づけ

【介護保険法施行規則（平成11年厚生省令第36号）】

第百四十条の六十二の八

法第百十五条の四十五第二項第四号の厚生労働省令で定める事業は、市町村が、同号に規定する連携を推進するに当たり、在宅医療及び介護が円滑に提供される仕組みの構築を目的として行う次に掲げる事業であって、地域支援事業（同号に規定する事業を除く。）その他の在宅医療及び介護に関する施策との連携を図るものとする。

※ 地域支援事業とは

被保険者が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する事業

一 地域における在宅医療及び介護の提供に必要な当該提供に携わる者その他の関係者の連携（以下「在宅医療・介護連携」という。）に関して、必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握、在宅医療・介護連携に関する施策の企画及び立案（医療関係者及び介護サービス事業者その他の関係者（以下この条において「医療・介護関係者」という。）と共同して行うものとする。）、並びに医療・介護関係者に対して周知を行う事業

二 地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行う事業

三 在宅医療・介護連携に関する地域住民の理解を深めるための普及啓発を行う事業

四 医療・介護関係者間の情報の共有を支援する事業、医療・介護関係者に対して、在宅医療・介護連携に必要な知識の習得及び当該知識の向上のために必要な研修を行う事業その他の地域の実情に応じて医療・介護関係者を支援する事業

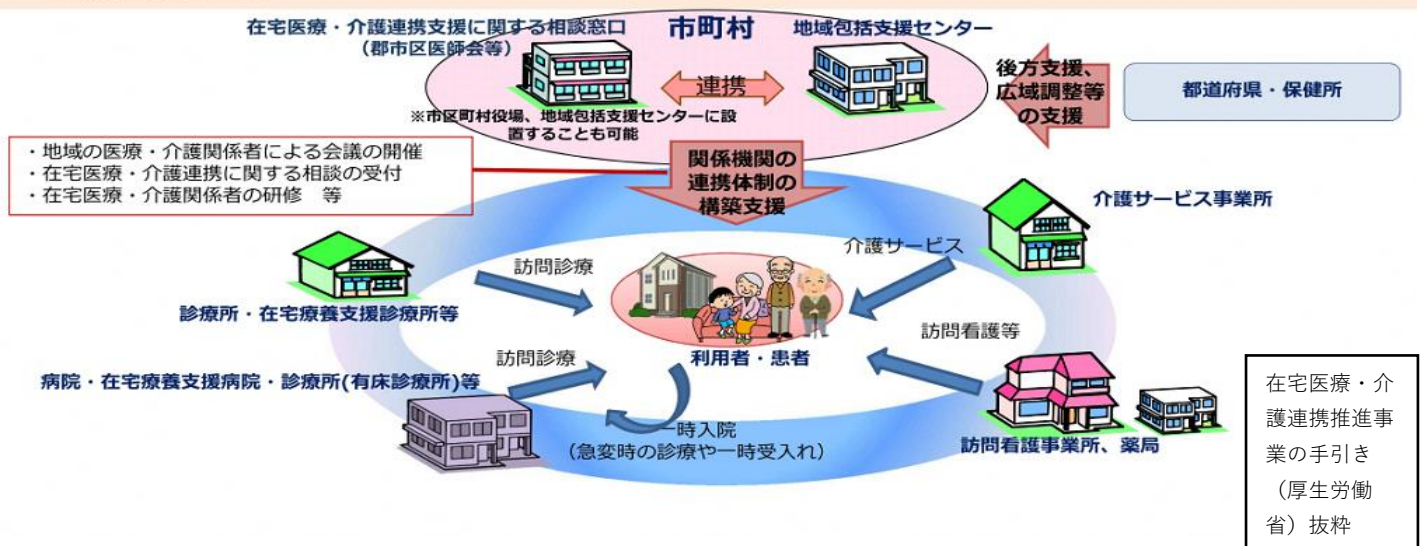
在宅医療・介護連携の推進

- 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関（※）が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することが重要。

（※）在宅療養を支える関係機関の例

- ・診療所・在宅療養支援診療所・歯科診療所等（定期的な訪問診療等の実施）
- ・病院・在宅療養支援病院・診療所（有床診療所）等（急変時の診療・一時的な入院の受入れの実施）
- ・訪問看護事業所、薬局（医療機関と連携し、服薬管理や点滴・褥瘡処置等の医療処置、看取りケアの実施等）
- ・介護サービス事業所（入浴、排せつ、食事等の介護の実施）

- このため、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、都道府県・保健所の支援の下、市区町村が中心となって、地域の医師会等と緊密に連携しながら、地域の関係機関の連携体制の構築を推進する。



第7章 国民が安心できる持続可能な医療・介護の実現

1 医療及び介護の総合的な確保の意義

人口構成と医療・介護需要の変化

65歳以上人口	2040年を超えるまで	増加
75歳以上人口	2050年を超えるまで	
85歳以上人口	2035年頃まで	
外来患者数	2025年頃	最多
入院患者数	2040年頃	
在宅患者数	2040年以降	

人口
産
減
年
少
齢

加速

高齢単身世帯、
慢性疾患や複数の疾患を抱える患者
医療・介護の複合ニーズを有する患者・利用者

増

生活支援・疾病予防・
介護予防との連携が必要

医療介護連携の
必要性の高まり

※ 特に認知症への対応は、本人や家族の視点を重視しながら、共生と予防を両輪で推進

2 地域医療介護総合確保基金

※ 総合確保方針に即した計画に基づく事業を実施するための基金

総合確保方針（令和5年3月改訂）の基本的な方向性

- ① 「地域完結型」の医療・介護提供体制の構築
- ② サービス提供人材の確保と働き方改革
- ③ 限りある資源の効率的かつ効果的な活用
- ④ デジタル化・データヘルスの推進
- ⑤ 地域共生社会の実現

【ポスト2025年の医療・介護提供体制の姿】3本の柱

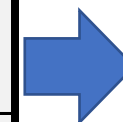
- ① 医療・介護を提供する主体の連携により、必要なときに「治し、支える」医療や個別ニーズに寄り添った柔軟かつ多様な介護が地域で完結して受けらること
- ② 地域に健康・医療・介護等に関して必要なときに相談できる専門職やその連携が確保され、さらにそれを自ら選ぶことができること
- ③ 健康・医療・介護情報に関する安全・安心の情報基盤が整備されることにより、自らの情報を基に、適切な医療・介護を効果的・効率的に受けることができること

「在宅医療・介護連携推進事業の手引き」厚生労働省老健局老人保健課（令和7年3月）

資料2③

Ver3 から Ver4への更新（事業趣旨より変更内容抜粋）

令和2年9月（Ver3）	令和7年3月（Ver4）
地域における医療や介護などの状況を踏まえつつ、在宅医療と介護の一体的な提供の実現に向け、	
1 在宅医療・介護連携に必要な機会の確保 （例：相談窓口の設置、会議、研修等）	1 地域の医療・介護の資源の把握 （例：医療機関や介護事業所のリストまたはマップ作成など）
2 適切なサービス選択につながる地域住民の在宅医療と介護の理解の促進 （例：住民への普及啓発など）	2 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討（例：地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催等）
3 医療・介護関係者の資質向上・相互理解と在宅医療・介護連携の理解の深化 （例：人材育成などの研修）	3 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進（例：高齢者施設と医療機関の連携に係るマッチング等）
4 在宅療養を支えるための医療・介護関係者間における円滑な情報共有	4 在宅医療・介護連携に関する相談支援 （例：在宅医療・介護の連携を支援する相談窓口の設置・運営等）
	5 地域住民への普及啓発 （例：講演会やシンポジウム等の開催等）
	6 医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための研修などの地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援（例：看取り、急変時、入退院時の情報共有ツールの作成等）
等により、医療・介護関係者の協同・連携を深め、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を推進するものである。	



各項目に対応した区の事業
1 「医療と介護の連携・研修センター」HPの運営 ※ 国・都の検索システム準用
2 「在宅療養推進協議会」の設置
3 入退院支援相談員交流会の開催 在宅療養支援コーディネーターによるマッチング
4 在宅療養支援窓口の運営 ※ ホウカツによる医療介護相談支援
5 講演会の開催、区民啓発紙の発行
6 多職種連携研修会、スキルアップ研修会の開催、MCSの普及・啓発

	内容	令和7年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
①	在宅療養推進協議会の開催	●5/19第1回 ●第2回 ●第3回 ●第4回 ・年間研修計画の策定 ・在宅療養啓発紙の発行 ・MCS活用方針の策定 ・在宅療養4つの場面ごとの課題解決に向けた検討 ・区民啓発講座の開催											
②	在宅療養支援窓口業務	・基幹ホウカツ、ホウカツ江北との連携 ・特養等施設入所支援の医療介護マッチング強化 ・ブロックごとのアウトリーチによる課題の整理											
③	多職種連携研修会 (区内5ブロックで実施) ※各ブロック60～80人参加	●6/27北部 ●7/17千住 ●8/20東部 ●9/26西部 ●10/29中部 ●12/11 全体交流会 ブロックごとの地域課題解決に向けたテーマ設定											
④	多職種連携世話人会 ※各ブロック12名	●4/17北部ブロック世話人会 ●4/24千住ブロック世話人会 ●5/21東部ブロック世話人会 ●5/23西部ブロック世話人会 ●5/28中部ブロック世話人会 ●北部ブロック世話人会 ●千住ブロック世話人会 ●東部ブロック世話人会 ●西部ブロック世話人会 ●中部ブロック世話人会 WEBランチMT(事例検討等) ブロック研修の企画・運営 地域課題の把握及び課題解決に向けた検討											
⑤	スキルアップ研修会 ※200人参加	●7/26「センターオープン記念講演会」 柳沢教授講演 ●第2回											
⑥	大研修室の管理	予約システムの運用と研修室管理の改善 研修情報の集約 及び 研修室の活用促進											
⑦	MCSの普及啓発 ※メディカルケアステーション (医療介護連携ツール)	●6/12第1回研修会 ●第2回研修会 ●第3回研修会 ●第4回研修会 ① 団体ごとのアプローチ ② 利用に課題がある法人へ説明											
⑧	「医療と介護の連携・研修センター」ホームページの運営	●ホームページリリース ホームページの更新 ⇒ 各団体への掲載情報ヒアリング											
⑨	ホウカツ主催の医療介護連携事業	●ホウカツ主催の勉強会・交流会等の開催											
⑩	人生いきいき会議	各ブロックで開催 開催方法の簡易化 専門職出席の調整											
⑪	地域ケア会議	地域ケア会議で抽出された課題を多職種へ展開 各ホウカツ年1回以上開催 地域課題の集約											
⑫	休日在宅当番医制度・24時間往診体制の構築	足立区医師会による休日在宅当番医制度の実施 令和8年度以降の運用を協議											
⑬	区民啓発事業の実施 (講座・啓発紙・フェス)	●9/27(土)区民健康まつり ●区民啓発講座 在宅療養啓発紙の企画・作成 ⇒ 12月発行 協議会で企画・運営											
⑭	入退院相談員交流会 ※40人参加 (ケア病棟・精神入院病棟23病院・在支病院)	●5/15第1回 ●第2回 ●第3回 ●第4回 ① 医療機関の情報共有 ② 病院相談室の機能周知											

令和 6 年度 在宅療養実態調査アンケート結果

回答数						
病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計
221	183	171	113	30	183	901

1 医療介護連携に関するアンケート

(1) 足立区の医療介護連携推進事業について

		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	はいの割合
足立区主催の多職種連携研修会に参加したことがありますか。	はい	60	26	58	19	16	74	253	28%
	いいえ	159	156	111	94	14	108	642	
	合計	219	182	169	113	30	182	895	
足立区主催の多職種連携研修会に参加しない理由	時間帯の都合が合わない	61	57	55	32	8	64	277	—
	多職種連携研修会を知らない	62	85	39	57	6	37	286	
	テーマに魅力がない	29	11	3	1	0	3	47	
足立区主催の多職種連携研修会の参加希望時間帯	平日の日中時間帯	51	21	23	14	21	117	247	—
	土曜日の日中時間帯	24	12	19	9	4	18	86	
	土曜日の夜間帯	35	50	47	53	1	7	193	
足立区在宅療養支援窓口を利用したことがありますか。	はい	18	7	1	3	2	28	59	7%
	いいえ	200	173	167	107	27	152	826	
	合計	218	180	168	110	29	180	885	
利用しない理由	在宅療養相談窓口を知らない	45	45	36	28	9	17	180	—
	どんなことが相談できるのか分からない	22	28	24	8	1	18	101	
	他の機関に相談できるので利用していない	18	5	11	2	1	21	58	
地域ケア会議を知っていますか。	はい	78	44	84	19	15	136	376	43%
	いいえ	138	135	83	88	13	45	502	
	合計	216	179	167	107	28	181	878	
足立区で開催された地域ケア会議に参加したことがありますか。	はい	24	18	29	4	12	65	152	26%
	いいえ	110	94	86	44	8	81	423	
	合計	134	112	115	48	20	146	575	

(2) 医療介護連携について必要なこと（在宅医療介護連携に必要なこと）

		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	
在宅医療・介護連携推進のために必要と考えること	顔の見える関係づくり	96	49	107	50	19	97	418	
	現状・課題、対応策を検討・共有する協議の場	84	50	69	38	16	85	342	
	連携で困った時に相談できる窓口	145	99	98	60	17	96	515	
	各施設・職種の役割について理解を深める機会	66	40	50	39	5	42	242	
	介護側のための医療知識の習得・向上の機会	43	46	31	26	8	82	236	
	医療側のための介護知識の習得・向上の機会	63	67	52	34	7	46	269	
	情報共有ツール（シート）等の統一	53	43	62	28	10	65	261	
	患者・家族の在宅療養に関する普及・啓発	77	50	41	39	7	45	259	
患者または利用者の情報について、次の関係機関・職種とどの程度やり取りできていますか。		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	「よくできている」割合
ア 医師	よくできている	89	45	80	16	20	70	320	57%
	あまりできていない	38	55	46	36	3	63	241	
イ 医療ソーシャルワーカー・退院支援看護師	よくできている	74	18	28	2	19	89	230	52%
	あまりできていない	43	47	59	18	5	42	214	
ウ 歯科医師	よくできている	39	40	13	4	7	61	164	43%
	あまりできていない	54	49	39	17	9	47	215	
エ 薬剤師	よくできている	86	30	54	4	17	83	274	60%
	あまりできていない	36	56	31	14	5	44	186	
オ 訪問看護ステーション	よくできている	82	17	65	4	15	93	276	64%
	あまりできていない	33	42	35	15	6	24	155	
カ 柔道整復師	よくできている	20	6	2	27	2	18	75	33%
	あまりできていない	43	29	21	21	5	32	151	
キ 通所サービス事業所	よくできている	53	17	20	7	16	81	194	51%
	あまりできていない	57	29	47	19	8	30	190	
ク 訪問サービス事業所	よくできている	55	14	36	5	20	91	221	54%
	あまりできていない	53	37	51	13	6	29	189	
ケ 短期入所サービス事業所	よくできている	53	7	14	3	10	61	148	41%
	あまりできていない	55	41	46	15	10	43	210	
コ 施設サービス事業所	よくできている	51	20	25	3	8	55	162	46%
	あまりできていない	48	34	38	13	10	51	194	
サ 介護支援専門員	よくできている	71	18	53	7	15	85	249	64%
	あまりできていない	40	33	31	14	1	19	138	
シ 地域包括支援センター	よくできている	74	14	39	6	11	92	236	56%
	あまりできていない	32	42	46	15	14	34	183	
患者（または利用者）の在宅療養における各場面において、地域の他職種・他機関とどのくらい意見交換や共有ができていますか。		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	「よくできている」割合
①日常の療養支援	よくできている	79	19	62	7	20	111	298	59%
	あまりできていない	59	41	46	23	3	34	206	
②入退院支援	よくできている	60	12	23	5	17	105	222	50%
	あまりできていない	58	42	58	17	7	38	220	
③急変時の対応	よくできている	73	19	47	8	18	110	275	61%
	あまりできていない	50	42	44	19	2	21	178	
④看取り	よくできている	53	11	15	4	16	78	177	56%
	あまりできていない	32	29	33	13	3	31	141	

（３）在宅療養推進について

		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計
地域での在宅療養を継続するのに苦慮する課題	在宅医療サービス（在宅での診療が可能な科目等）が不足	54	36	31	30	4	37	192
	介護サービスが不足	49	37	20	19	9	55	189
	本人の理解・意思決定	96	54	69	34	17	76	346
	家族の理解・意思決定	106	61	66	36	24	89	382
	家族の介護力	99	51	52	36	14	98	350
	経済力	99	55	69	56	19	108	406
	医療的処置	40	30	9	13	3	34	129
	認知・不穏症状	69	46	60	21	12	71	279
	住居環境	56	39	47	30	17	59	248
在宅での看取りについて、課題と考えること	在宅医療サービス（在宅での診療が可能な科目等）が不足	111	80	61	64	8	63	387
	介護サービスが不足	93	75	46	40	17	93	364
	本人の理解・意思決定	189	96	104	59	26	134	608
	家族の理解・意思決定	229	131	124	71	36	174	765
	家族の介護力	200	106	111	73	32	183	705
	経済力	162	104	103	94	29	187	679
	緩和ケア等医療的処置	50	42	58	26	8	41	225
	心理的ケア	61	40	66	26	8	63	264
	住居環境	104	80	87	65	22	107	465

（４）医療介護従業者の情報連携ツール「MCS（メディカルケアステーション）」について

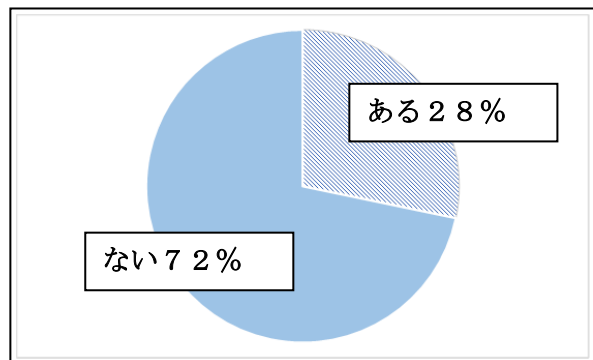
		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	はいの割合
MCSを利用していますか。	はい	42	14	58	8	26	68	216	25%
	いいえ	176	164	106	101	4	113	664	
	合計	218	178	164	109	30	181	880	
MCSを利用していない理由	MCSを知らない	98	138	76	91	2	63	468	
	連携ツールは必要ない	25	8	4	5	0	9	51	
	別の情報連携ツールを利用している	10	3	3	3	1	16	36	
	個人情報の取り扱いに課題がある	19	3	6	2	0	9	39	

２ 個別項目（病院・診療所あて）

		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計	はいの割合
訪問診療を実施していますか。	はい	62	69	108	54			293	43%
	いいえ	155	112	56	59			382	
	合計	217	181	164	113			675	
訪問診療を実施していない理由	人手不足	93						93	
	急変時の対応が困難	80						80	
	24時間365日体制が難しい	91						91	
	訪問看護ステーションとの連携が難しい	13						13	
	介護事業者との連携が難しい	13						13	
訪問診療・往診を行っている患者の状態が変化したときに受け入れてくれる医療機関をどのように確保していますか。（複数回答可）	個人的なつながりで確保する	15							
	患者の依頼元の病院に連絡する	9							
	救急車を呼ぶ	8							
院内研修の中に、介護保険制度についての内容を取り入れていますか。	取り入れている	31							
	取り入れていない	157							
	今は実施していないが、今後行う予定がある	23							
	合計	180							

		病院	歯科	薬局	柔道整復	訪問看護	介護事業所	合計
認定看護師を配置していますか。	はい					2	2	4
	いいえ					27	21	48

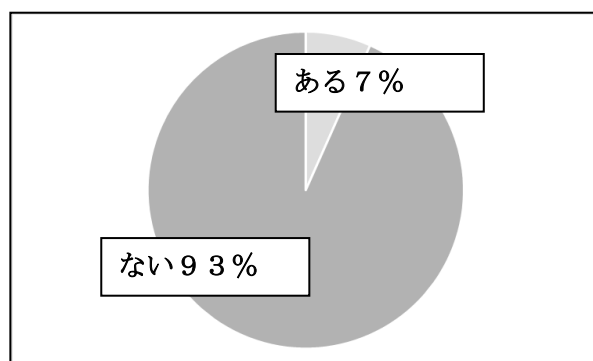
問 足立区主催の多職種連携研修会に参加したことがありますか？



足立区主催の多種連携研修会に参加しない理由

- ① 多職種連携研修会を知らない…286 件
- ② 時間帯の都合が合わない …287 件
- ③ テーマに魅力がない …47 件

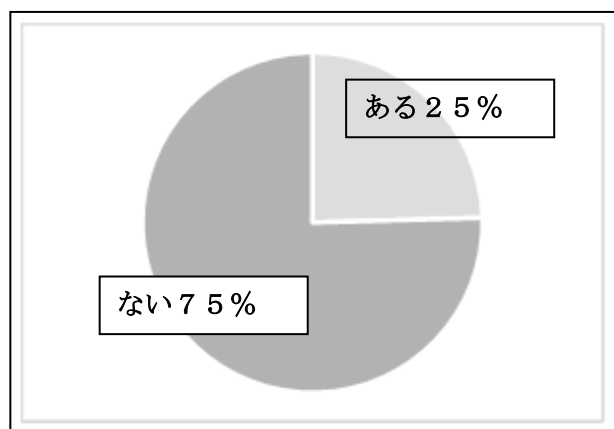
問 足立区在宅療養支援窓口を利用したことがありますか？



足立区在宅療養支援窓口を利用したことがない理由

- ① 在宅療養相談窓口を知らない …180 件
- ② どんなことが相談できるのか分からない …101 件
- ③ 他の機関に相談できるので利用していない…58 件

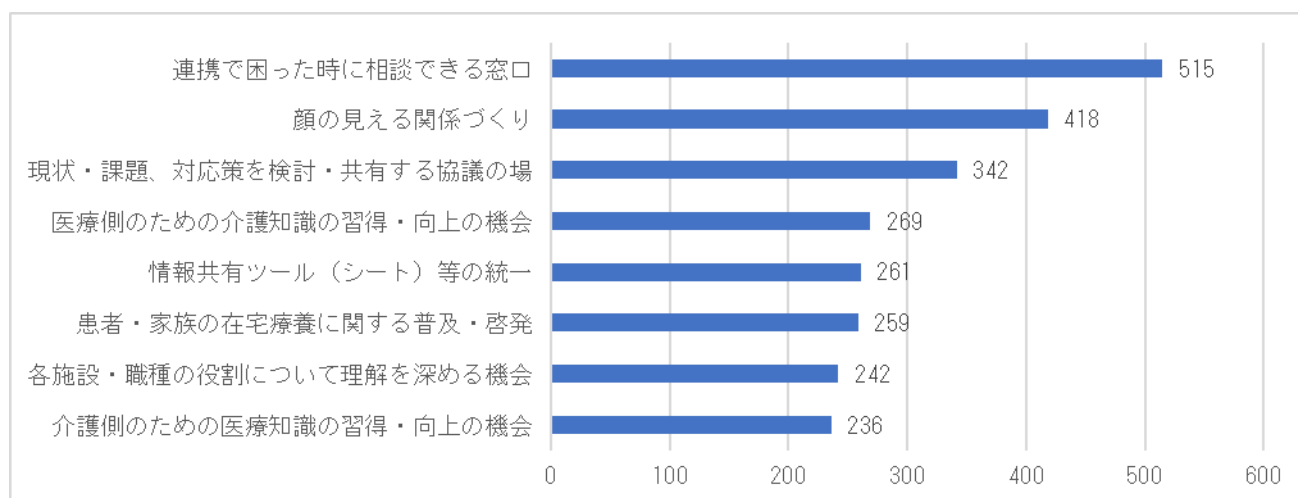
問 MCS を利用していますか？



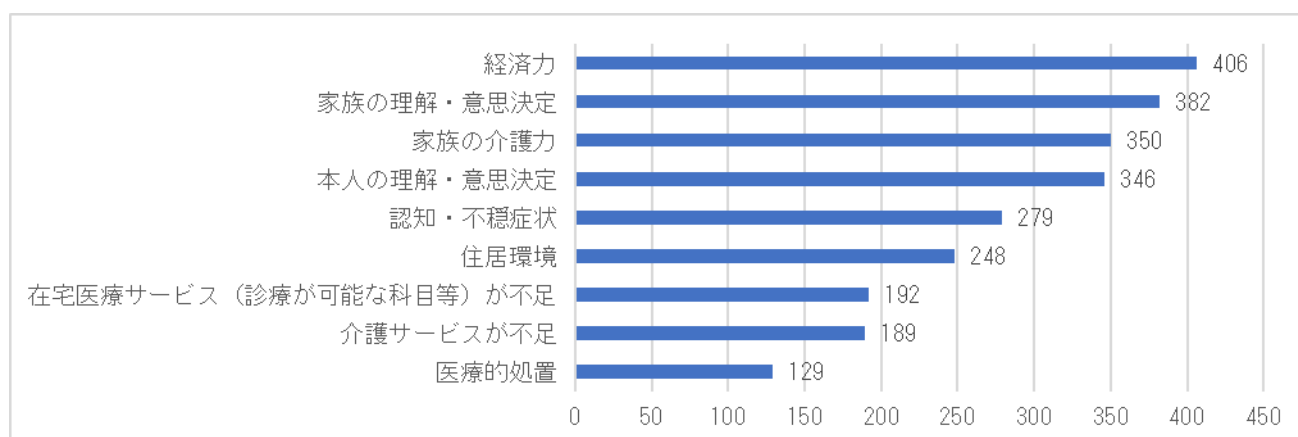
MCS を利用していない理由

- ① MCS を知らない …468 件
- ② 連携ツールは必要ない … 51 件
- ③ 個人情報の取り扱いに課題がある … 39 件
- ④ 別の情報連携ツールを利用している… 36 件

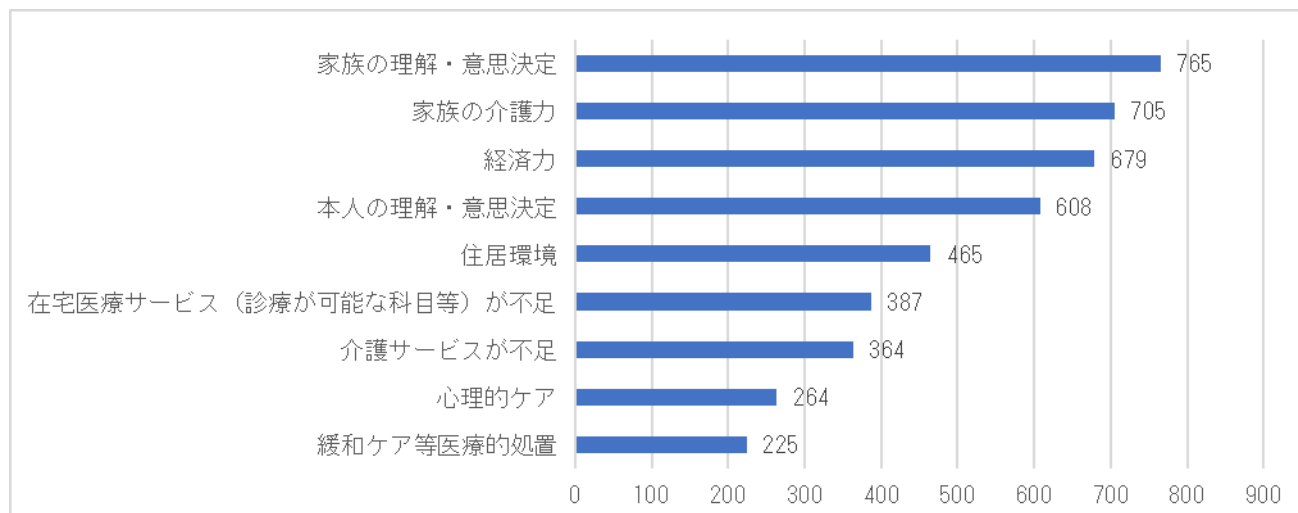
問 在宅医療介護連携推進のために必要と考えることについてご回答ください。（複数回答可）



問 在宅療養を継続するのに苦慮する課題についてご回答ください。（複数回答可）



問 在宅での看取りにおいて、課題と考えることをご回答ください。（複数回答可）



在宅療養支援窓口の実績報告（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

「足立区在宅療養支援窓口」は、高齢者が住み慣れた地域で療養しながら安心して生活できるよう、地域の医療・介護関係者からの相談に応じ、連携の調整や情報提供などの支援を行っている。令和6年度の相談件数は160件。

1 相談内容

(1) 相談内容別件数（1件の相談で複数該当あり）

順位	相談内容	件数（件）	割合（％）
1	在宅療養に関すること	54	33
2	利用者の入院先医療機関に関すること	37	22
3	保健医療福祉制度・サービスに関すること	20	12
4	利用者の入所先施設に関すること	16	10
5	利用者の通院先医療機関に関すること	10	6
6	利用者の転院先医療機関に関すること	8	5
7	支援困難な認知症の利用者に関すること	4	2
8	利用者の治療・疾患に関すること	2	1
9	ケアマネジメントに関すること	2	1
10	退院後の利用者の処遇に関すること	2	1
11	利用者の看取りに関すること	0	0
12	その他	11	7
合計		166	100

(2) 主な相談事例

<1位>在宅療養に関すること

- ・精神科の訪問診療をしている所を教えてください。
⇒相談者の居住地より2か所以上の医療機関を案内。
- ・末期癌の方の在宅療養相談
⇒対応可能な訪問診療の医療機関や訪問看護ステーション、また訪問介護事業所を案内。

<2位>利用者の入院先医療機関に関すること

- ・精神科病院で入院できる病院はないか相談
⇒入院受け入れ可能と情報のある病院を案内。
- ・治療目的ではないレスパイトや療養目的の入院を希望される相談
⇒状況や状態にあった医療機関を2か所以上紹介。

在宅療養に関する相談は医療機関を教えてほしいという内容が多数を占めており、専門医や専門治療等具体的な要望が目立った。支援困難な相談等は「福祉まるごと相談」に移行したと思われる。

2 相談者別件数

順位	相談者	件数（件）	割合（％）
1	居宅介護支援事業所	75	46.9
2	本人・家族	30	18.7
3	地域包括支援センター	22	13.7
4	病院MSW	8	5.0
5	診療所	4	2.5
5	地域住民	4	2.5
6	訪問看護ステーション	3	1.9
6	施設	3	1.9
7	病院看護師	2	1.3
7	介護事業所	2	1.3
8	障害者施設	1	0.6
8	他区市町村連携窓口	1	0.6
	その他	5	3.1
	合計	160	100

3 在宅療養支援窓口の周知活動

窓口通信「つむぎ」を発行(6月・10月・1月)し、区内事業者・区外医療機関等に定期的に情報提供するとともに、在宅療養支援病院等に直接訪問し、窓口の紹介を行った。また区のホームページにも掲載している。

令和6年度 訪問実施医療機関

博慈会長寿リハビリテーション病院	井上病院
水野記念回復期リハビリテーション病院	あさひ病院
花はたりリハビリテーション病院	いずみ記念病院
友愛病院	扇大病院
福寿会足立東部病院	足立十全病院
敬仁病院	平成扇病院
苑田会ニューロリハビリテーション病院	柳原リハビリテーション病院

MCS の登録状況及び操作研修会の開催について

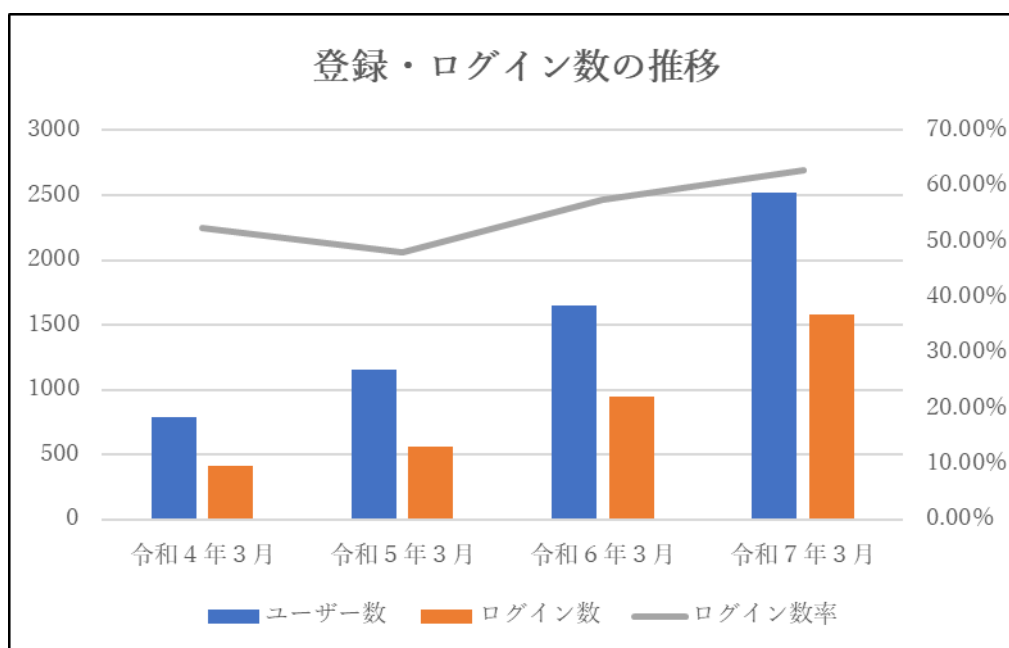
1 MCS の登録状況（4 月 1 4 日現在）

ユーザー総数（先月末）	投稿総数（先月末）	患者総数（先月末）
すべて	すべて	患者グループ総数
2,551 (2,521)	327,490 (321,169)	4,672 (4,586)
医療介護職	医療介護職	本人未参加
2,504 (2,475)	324,923 (318,639)	4,636 (4,552)
一般	一般	本人参加済
47 (47)	2,567 (2,530)	36 (33)

施設総数（先月末）	自由グループ総数（先月末）
医療介護関連施設	自由グループ
1,086 (1061)	729 (704)

2 MCS の登録数と利用率の推移

	令和 4 年 3 月	令和 5 年 3 月	令和 6 年 3 月	令和 7 年 3 月
ユーザー数	792	1,157	1,650	2,521
ログイン数	416	557	950	1,582
ログイン率	52.5%	48.1%	57.6%	62.8%



3 令和6年度MCS研修会の開催結果

(1) 目的

MCSの患者・利用者グループの活用促進

(2) 開催結果

ア 千住ブロックMCS操作研修会

日 時	令和6年6月27日（木）18時～19時30分
会 場	ホウカツ千住西2階 会議室
参加者	多職種連携研修参加団体 14名
第1部	「MCSの活用例」 メディカルケアステーション患者・利用者の作成方法 「業務の効率化・管理者の役割」 講師 ふえお訪問看護ステーション 佐々木 綾菜氏
第2部	グループワーク 「患者グループの作り方と活用」

イ MCSスキルアップ研修

日 時	令和7年2月3日（月）18時30分～20時00分
会 場	足立区役所1205A会議室
参加者	多職種連携研修参加団体 30名
第1部	「専門職による活用例」 ①ケアマネジャーより 「業務の効率化・管理者の役割」 講師 介護相談処みのり 管理者 内山ちあき氏 ②訪問看護師より 「患者グループの有用性・個人情報の留意点」 講師 ケアプロ訪問看護ステーション 東京足立ステーション マネージャー 高田雄貴氏
第2部	グループワーク「患者グループの作成について」

4 令和7年度MCS研修会の開催計画

(1) 基本操作研修とスキルアップ研修に分けて4回/年の開催

(2) 開催予定月

令和7年6月12日（木）	15時～16時30分
	すこやかプラザ あだち 研修室
	基本操作研修
9月	基本操作研修
12月	スキルアップ研修
令和8年3月	スキルアップ研修

「医療と介護の連携・研修センター」オープン記念 医療介護スキルアップ研修会の開催（案）について

【目的】

「医療と介護の連携・研修センター」オープン記念講演会を「すこやかプラザ あだち」大研修室で開催し、区内在宅療養推進の拠点としての活用を進めていく。

1 定員	【足立区内の医療・介護関係者】 300名 ① 足立区医師会 ② 東京都足立区歯科医師会 ③ 足立区薬剤師会 ④ 足立区介護サービス事業者連絡協議会 ⑤ 東京都柔道整復師会足立支部 ⑥ あだちPOSネットワーク ⑦ 東京都栄養士会足立支部 ⑧ 足立多機能サービス連絡会 ⑨ 足立区地域包括支援センター
2 開催日時	（新）令和7年7月26日（土）14時～16時 （旧）令和7年5月31日（土）14時～15時30分
3 開催場所	すこやかプラザ あだち3階 大研修室 （WEB 同時配信予定）
4 次第（案）	1 開会挨拶 足立区医師会 2 医療介護団体 代表紹介 3 基調講演（60分） 「高齢者の睡眠について」 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長 筑波大学 柳沢 正史 教授 「情熱大陸」 「徹子の部屋」 「クローズ アップ現代」 などメディア 出演多数  【研究テーマ】 睡眠を巡るミステリーの解明 ～健康睡眠を導く新たな介入法 開発を目指して～ 4 シンポジウム・質疑応答（45分） 仮「医療介護従事者の睡眠と健康」 ファシリテーター【 パネリスト 柳沢 正史 教授 【 【 【 ※ 「医療介護関係者」2～3名を予定 5 足立区長 近藤 やよい

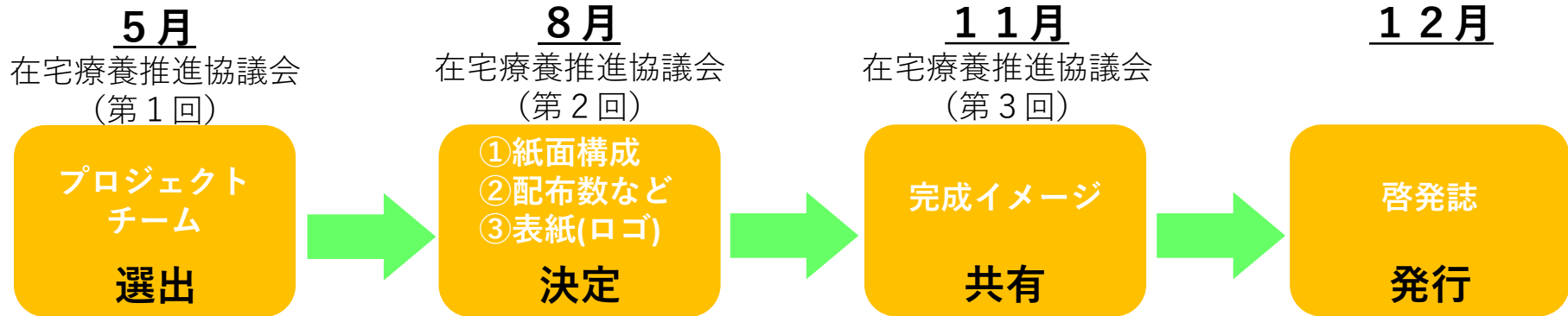
○在宅療養の普及啓発を目的として、区民向けの啓発紙を発行する

対象 在宅療養が気になっている方（ご本人やその家族）※50代～80代を想定

発行予定 年1回
※令和7年度は12月を予定

配布場所 情報スタンド（駅）、ハウカツ、区内医療介護機関、区内公共施設、イベントなど

発行までのスケジュール（案）



前回のご意見

- ・ 初回は各専門職の紹介が良いのでは？
- ・ 多職種のやっていることを区民に伝えられれば。
- ・ 区民は在宅療養のことを知らない。 → 情報が欲しい
- ・ 具体的なタイムラインが2つぐらいあると分かりやすいのでは？
- ・ 在宅のサービスはどこまでいけるのか。在宅で看取れることを知らない。
- ・ お金がいくらぐらいかかるか知りたいと思う。
- ・ 在宅の場面ごとに、どのようなサービスを使うのか分かれば。
- ・ 在宅療養の様々な情報を載せていくと、ライフプランをたてられるのでは。

在宅療養区民啓発講座について

1 令和 6 年度実施結果

(1) 目的

訪問型の医療や介護サービスを利用しながら「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける」ための在宅療養について、区民の理解を深める。

(2) 開催結果

開催日時	令和 7 年 1 月 1 8 日（土） 1 4 時～ 1 6 時
開催場所	梅田地域学習センター
研修テーマ・講師	① 「在宅療養ってなに？」 在宅療養総論の説明 講師 足立区医師会 千住中央診療所 山本 亘 氏 ② 「笑和体操」 首・肩・腰のチョコッと体操 講師 地域包括支援センター西新井 大西 健太郎 氏 ③ 「在宅療養の実際」 点滴、人工呼吸器など在宅療養支援チームの活動説明 講師 在宅総合支援センターふくろう 藪井 ひとみ 氏 あけぼの訪問看護ステーションあだち 羽田 雅代 氏
参加者	5 0 名（定員 5 0 名）

(3) 課題

講義後に質疑応答の時間を設けたが、講義内容についての質問よりも、参加者個人の家庭状況や深刻な悩みに関する相談が多くあった。

2 令和 7 年度の開催について

(1) 研修テーマ

【 】

(2) 講師

【 】

(3) 開催日時

【 】

(4) 開催場所

すこやかプラザ あだち 研修室

(5) 課題に対する対応（案）

研修終了後、参加者への個別相談に対応する相談ブースを設置する。

Google カスタム検索

検索

ホーム > 健康・福祉 > 医療と介護の連携・研修センター

公開日：2024年00月00日 更新日：2024年00月00日

医療と介護の 連携・研修センター

研修・イベント検索

医療介護機関検索

お知らせ



1/3

センターの概要

センターの取り組み

高齢者のサポート

多職種連携研修

MCSを活用した
情報連携

介護人材育成

医療介護機関
情報検索

医療介護関係
団体リンク

各種ダウンロード

用語集

NEWS お知らせ



0000年00月00日 研修会 > 第2回 医療・介護スキルアップ研修を開催します

0000年00月00日 講演会・シンポジウム > 医療と介護の連携・研修センター オープン記念講演のお知らせ

0000年00月00日 面接・相談会 > 介護・障がいのごと相談・面接会を開催しました

0000年00月00日 区民向け講座 > 在宅療養講座 ～在宅ケアのいま～を開催しました

> お知らせ一覧を見る

医療と介護の連携・研修センター

電話番号：03-1234-5678 ファクス：03-9876-5432
郵便番号123-4567 足立区江北五丁目14番5号
平日8:30～17:00/土曜8:30～12:30/日曜・祝日休み

アクセス
【日暮里・舎人ライナー】
〇〇駅下車 東口より徒歩〇〇分



Google カスタム検索

検索

ホーム > 健康・福祉 > 医療と介護の連携・研修センター > 研修・イベント

公開日：2024年00月00日 更新日：2024年00月00日

医療と介護の 連携・研修センター

研修・イベント検索

医療介護機関検索

お知らせ

研修・イベント

対象者から探す



医療関係者



介護関係者



区民

ジャンルから探す



研修会



講演会・シンポジウム



面接・相談会



区民向け講座

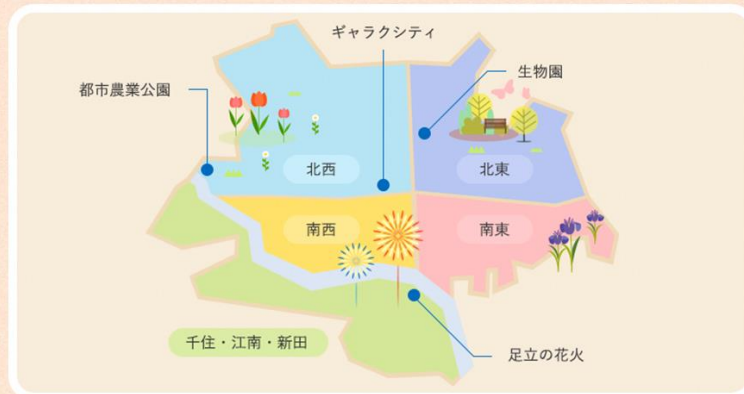


イベント



その他

開催地域から探す



> 北西地域

> 北東地域

> 南西地域

> 南東地域

> 千住・江南・新田地域

> Web開催

カレンダーで探す

2025年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

> イベントカレンダーの一覧を見る

令和 7 年度 多職種連携研修会日程表

資料 8 ①

	ブロック	北部	千住	東部	西部	中部
世話人会 (第 1 回)	開催日	4/17 (木)	4/24 (木)	5/21 (水)	5/23 (金)	5/28 (水)
	場所	竹の塚地域学習センター	生涯学習センター	勤労福祉会館	すこやかプラザあだち	こども支援センター げんき
研修会	開催日	6/27 (金) 19 : 00 ~ 21 : 00	7/17 (木) 19 : 00 ~ 21 : 00	8/20 (水) 19 : 00 ~ 21 : 00	9/26 (金) 19 : 00 ~ 21 : 00	10/29 (水) 19 : 00 ~ 21 : 00
	日時	6月27日(金) 19:00 ~21:00	7月17日(木) 19:00~21:00	8月20日(水) 19:00~21:00	9月26日(金) 19:00 ~21:00	10月29日(水) 19:00 ~21:00
	場所	竹の塚地域学習センター	生涯学習センター	勤労福祉会館	すこやかプラザあだち	こども支援センター げんき
	テーマ	情報共有 (ICT以外)	あなたならどうする 千住独居編	老い支度	社会的処方第2弾	看取りについて
世話人会 (第 2 回)	開催予定月	7月	8月	9月	10月	11月
全体交流会	開催日	12/11 (木) 19 : 00 ~ 21 : 00				

令和7年度 多職種連携研 修会 ブロック世話人一覧

資料8②

	千 住	中 部	東 部	西 部	北 部
足立区医師会	河上 裕	橋爪 敏彦	山下 俊樹	草野 智之	井上 泰介
	北千住眼科	爽寿堂クリニック	六ツ木診療所	草野クリニック	井上医院
	山本 亘	中尾 充貴	川田 悠	長崎 実佳	岡野 隆利
	千住中央診療所	よつばや在宅クリニック	のぞみ在宅クリニック	長崎診療所	おかのクリニック
東京都足立区歯科医師会	市川 敬一	横田 秀一	佐藤 浩史	花田 豊實	仲谷 敦
	市川歯科医院	横田歯科医院	ヒロ歯科クリニック	花田歯科医院	仲谷歯科医院
足立区薬剤師会	阿部 裕一	和田 博隆	塩谷 瑞枝	芝合 希美枝	荻澤 晴美
	仁生堂薬局 千住二丁目店	梅島薬局	あやせ薬局	しかはま薬局	青井チェリー薬局
介護サービス事業者 連絡協議会	内山 ちあき	豊田 晃次	青木 明美	徳永 大衣希	阿部 敦子
	介護相談処 みのり	いちえケア	かのん訪問看護ステーション 居宅支援事業所	わかばケアセンター鹿浜	元気ケアプランセンターTokyo
	佐々木 綾菜	沼田 睦美	小西 はるみ	遠山 有美	渡部 裕美
	ぶえお訪問看護ステーション	訪問看護リハビリステーション白樺	綾瀬訪問看護ステーション	あい訪問看護ステーション	そのだ訪問看護ステーション
東京都柔道整復師会 足立支部	原島 宏光	岡村 洋利	白川 純平	星 幸男	洲脇 力也
	千住原島接骨院	五反野名倉 岡村接骨院	白川接骨院	星接骨院	花畑名倉堂接骨院
あだちPOSネットワーク	加藤 真吾	富田 卓	小林 剛	川原 宇央	山部 拓也
	柳原リハビリテーション 病院	介護老人保健施設 しらさぎ	苑田会ニューロ リハビリテーション病院	合同会社ONEBRIIDGE	苑田第一病院
東京都栄養士会足立支部	長谷川 いづる	新井 千代子	熊崎 一樹	小浦 梓	小川 紀明
	足立区フリー栄養士会	福寿会病院	綾瀬循環器病院	認定栄養ケアステーション 紫磨園	東京足立病院
多機能サービス連絡会	藤田 雄嗣	永田 健一	永田 健一	東 靖也	永田 健一
	まいほーむ北千住	粥ケアサービスとも	粥ケアサービスとも	ミモザ白寿庵足立江北	粥ケアサービスとも
基幹包括支援センター	藤村 登美子	橋本 孝子	三好 景子	竹淵 雅代	安田 雅俊
	基幹地域包括支援センター	基幹地域包括支援センター	基幹地域包括支援センター	基幹地域包括支援センター	基幹地域包括支援センター
地域包括支援センター	因田 貴則	鎌田 奈々恵	高橋 利如	飛騨野 一徳	目黒 俊江
	地域包括支援センター 日の出	地域包括支援センター 本木関原	地域包括支援センター 東和	地域包括支援センター 鹿浜	地域包括支援センター 保木間
	大脇 陽	井上 奈奈 小野寺 典子	且 由佳梨	花井 俊介	狩野 貴志
	地域包括支援センター 千住本町	地域包括支援センター 関原	地域包括支援センター 中川	地域包括支援センター 扇	地域包括支援センター 一ツ家

1 令和6年度入退院相談員交流会開催結果

(1) 実施結果

ア 目的

区内地域包括ケア病棟及び精神科入院病棟を持つ病院の相談員交流会を開催し、病院間連携、病院と介護事業所との連携を促進する。

イ 開催結果

回数	開催日	内容	参加者
第1回	令和6年 4月26日(金)	各病院の紹介 意見交換	7病院 15名
第2回	令和6年 7月4日(木)	身寄りのない高齢者の死亡対応 成年後見制度	18病院 28名
第3回	令和6年 10月17日(木)	ケアマネジャーの職務について	17病院 22名
第4回	令和7年 1月30日(木)	病院の地域連携について	13病院 20名
合計			55病院 85名

2 令和7年度入退院相談員交流会開催予定

(1) 開催概要

ア 目的

区内医療機関の特徴や機能について理解し、医療機関同士の連携を推進するとともに地域との連携課題を検討する。

イ 対象

区内在宅医療に関係する病院の入退院支援相談員

ウ 開催案

全4回を在宅医療介護の4つの場面に分けて開催

回数	開催日	テーマ	内容
第1回	令和7年 5月15日 (木)	「日常の療養支援」の場面における課題の共有	① 多職種連携について講義 ② グループワーク 「日常の療養支援」の場面における課題と連携推進のために取り組んでいること
第2回	令和7年 8月	「退院支援」における課題の共有	① 社会資源について講義 ② グループワーク 「退院支援」における課題と入退院連携推進のために取り組んでいること
第3回	令和7年 11月	在宅療養における「急変時」の課題の共有	① 在宅療養における急変時の対応について講義 ② グループワーク 病院側からみた在宅療養における急変時の課題
第4回	令和8年 1月	「看取り」の場面における課題の共有	① 在宅療養における「看取り」（意思決定）について講義 ② グループワーク 在宅療養における「看取り」を聞いて、病院として取り組んでいること